



HIMES ニュース

ハイメス

Hokkaido International Music Exchange Society News Letter

2024年度 事業報告

■ハイメスサロンコンサート

2024年11月19日(火) 椿サロン大通

【協力】札幌商工会議所青年部



この度は皆様のご協力によりニューイヤーコンサート委員会の事業を終えることができました。ありがとうございました。

2024年度は新しい試みとして、若壮年層の方々にハイメスを周知しニューイヤーコンサートの集客に繋げることを目的に、札幌商工会議所青年部様の協力を得て、音楽と食事を気軽に楽しめるサロンコンサートを企画いたしました。伊藤千尋さん(Pf.)を中心に、福井遥香さん(Cl.)、山田慶一さん(Vc.)、橘田由希乃さん(Pf.)が出演し、奏者とお客様の距離が近いことから会場が一体となり大変盛り上がりました。札幌経済界の若手経営者との交流の時間ではハイメスをPRすることができましたが、ニューイヤーコンサートの集客にどう繋げるか課題も残りました。

ニューイヤーコンサートは平野則子さん(Sop.)、今野博之さん(Br.)の司会で行われ、梅宮恵里さん(箏)と中村洋太さん(Vn.)の祝奏、コンサートはコンクール入賞者の稲葉百花さん(Mar.)、藤田裕人さん(Tuba.)、中村洋太さん(Vn.)、朝倉愛さん(Cl.)の演奏が披露され、ご来場の皆様からは「色々な楽器の演奏が聴けてとても素晴らしかった」とのお声をたくさん戴きました。最後は「虹と雪のバラード」を全員で大合唱し終演となりました。

2025年度からニューイヤーコンサートはチケット代の値上げを含め、事業の見直しを検討しなければなりません。あらゆるコストが増加する中、委員会は経費削減に努め、業者様にもかなりのコスト削減をお願いしておりますが、来場者数が年々減少していることから、この事業の継続がかなり難しい現状です。若い音楽家を支えるためにどうぞ皆様、集客のご協力をよろしく願い申し上げます。

(ニューイヤーコンサート委員会 委員長 菅原利美)

■第35回ハイメスニューイヤーコンサート

～フレッシュなアーティストにエールを送ろう～

2025年1月19日(日) 札幌パークホテル パークホール

【協賛】サッポロビール 【協力】札幌パークホテル



■ザ・ルーテルホール 第41回 ミュージック・トゥモロー

札幌音楽家協議会・ハイメス 国際交流コンサート Rezonancia 共鳴 vol.3

2025年2月13日(木) ザ・ルーテルホール 【共催】札幌音楽家協議会 ザ・ルーテルホール



2023年度に引き続き、札幌音楽家協議会との共催で国際交流コンサートが実施できました。ゲストは、ハンガリーの若手オペラ歌手、ヨーロッパで大活躍中のトポランスキー・ラウラさん。国際交流演奏会としてオペラ歌手との共演は大変貴重で、多くの会員の出演希望応募があり、盛り沢山のプログラムになりました。

前半にはピアノ・ヴァイオリン・クラリネットの楽器とのアンサンブルをメインにヘンデルとシューベルトの曲目を配置し、後半はオペラの多くの二重唱で共演。リハーサル時から、誰もが目を見張ったトポランスキーさんの声量と美声。そして、それぞれの個性豊かにホールを満たす華やかな共演が、満場のお客さまの大きな拍手を引き出していました。

最後にはハンガリー民謡を、出演者全員で日本語とハンガリー語で歌い、トポランスキーさんと北海道の共演者、そして会場のお客さまと、まさに音楽による「共鳴」が心に振動した時間は宝物となりました。

(国際事業委員会 委員長 谷本聡子)

ソプラノ/亀谷泰子・岸田尚子(※)・後藤ちしを・土谷香織・新関知子 バリトン/岡元敦司
ピアノ/鎌倉亮太・小杉恵・安田実奈(※) クラリネット/朝倉愛・高畑友香 ヴァイオリン/鈴木京(※)

(※):札幌音楽家協議会所属

■第56回 ザ・ルーテルホール・ハイメスコンサート～フランスのエスプリⅡ～

2025年3月5日(水) ザ・ルーテルホール 【共催】ザ・ルーテルホール



フルート/出塚麻衣 ピアノ/橋田由希乃



ピアノ連弾/日小田直美・森希美



ソプラノ/高橋雅子 ピアノ/橋田由希乃
フルート/出塚麻衣



ピアノ/水田香

ザ・ルーテルホールとの共催事業であり、毎年3月に開催されているこのコンサートも今回で56回目を迎えました。隔年毎に企画コンサートと演奏者の選曲による「音楽の宝石箱」が開催されていますが、今年度はフランス作品の企画コンサートとなりました。

前半はフルートとピアノによるゴダール、ピアノ連弾によるフォーレとデュカス。後半はソプラノ、ピアノによるラヴェル作品にフルートが華を添えました。プーランクとドビュッシーのピアノ作品、最後にプーランクとドビュッシーのピアノ作品が演奏され、多彩なフランスの香り豊かなコンサートとなり、来場されたお客様も大いに楽しんで頂けたと思います。

(コンサート委員会 委員長 名取百合子)

■三縄みどり先生による声楽公開レッスン

2025年3月17日(月) みべ音楽院 スカルラッティホール



研修事業委員会では、2023年度より新たな取り組みとして、ハイメスコンクール審査委員長としていらっしゃる先生による、会員向けの公開レッスンを開催しています。

2024年度は元東京藝術大学講師の三縄みどり先生をお迎えして、声楽の公開レッスンを行いました。受講者は、高橋雅子さん、板垣恵さん、千田三千世さん、三津橋萌子さんでした。会場には聴講者も大勢お越しいただき、大変有意義な時間となりました。

(研修事業委員会 委員長 鎌倉亮太)

■第37回ハイメスコンクール<声楽部門>

2025年3月18日(火) 北広島市芸術文化ホール(花ホール)



[写真右]

最優秀賞/鈴木美郷さん(ソプラノ) 前列中央

優秀賞/石山夢乃さん(ソプラノ) 前列左から2番目

小野寺陸さん(バリトン) 前列右から2番目

この度のハイメスコンクールは道内外から14名が参加され、審査委員長の三縄みどり先生からは、「とてもレベルが高く、皆さんの熱演を楽しめた」とお話がありました。最優秀賞を受賞された鈴木さん(札幌市出身)は、英国王立音楽大学修士課程を修了し現在は東京を拠点に活動されています。

優秀賞の石山さん(札幌市出身)、小野寺さん(北海道教育大学岩見沢校卒業)も、同じく東京で学業に励まれています。今後の活躍がとても楽しみです。なお、最優秀賞の鈴木さんには、ハイメス長沼修理理事長より、ご協賛いただきました株式会社宝石の玉屋様(泉 研社長)の「純金ウィーン金貨 ハーモニー」が授与されました。

(事務局)

2024年度 派遣事業実績

2024年10月～

※賛助出演



■プラチナ会員 明日佳グループ様

2024年12月10日(火) ワークトピアあすか

出演: ソプラノ/前田奈央子 ピアノ/今野くる美 ヴァイオリン/長谷川加奈



■プラチナ会員 明日佳グループ様

2024年12月12日(木) 特別養護老人ホームあすかHOUSE手箱

出演: ソプラノ/高橋茉椰 ピアノ/片寄ますみ



■ゴールド会員 北海道整形外科記念病院様

2024年12月20日(金) 札幌パークホテル
出演：ヴァイオリン/斉藤祐太※ フルート/立花雅和
ファゴット/石黒玲 ピアノ/雪田理菜子



■ブロンズ会員 ニッセンレンエスコート様

2025年1月6日(月) 札幌グランドホテル
出演：ヴァイオリン/長谷川加奈 ヴァイオリン/田島理恵※
ヴィオラ/今井佑佳 チェロ/山田慶一



■プラチナ会員 北海道銀行様

2025年1月8日(水) グランドメルキユール札幌大通公園
出演：ヴァイオリン/長谷川加奈 ヴァイオリン/小野寺百音※
ヴィオラ/今井佑佳 チェロ/山田慶一



■札幌商工会議所青年部様

2025年1月16日(木) 札幌パークホテル
出演：フルート/八條美奈子 ヴァイオリン/山本泰子 ヴィオラ/今井佑佳
チェロ/中川恵美 コントラバス/小笠原いづみ※



■プラチナ会員 明日佳グループ様

2025年3月13日(木) 特別養護老人ホームあすかHOUSE白石
出演：ソプラノ/平野則子 ピアノ/片寄ますみ ヴァイオリン/山本泰子

広報委員会 留学インタビューのご案内

ハイメス広報委員では、ハイメスコンクール受賞者で現在留学中の大久保陽子さん、岸本隆之介さん両名にインタビューを行いました。

大久保さんは留学先のパリでの様子や今後の目標、写真の紹介などを動画で、岸本さんはウィーンでの留学生活や2025年3月開催のリサイタルへの思いなどを、ホームページの記事にまとめています。

このインタビューを通して、お二人が留学先で実際に見聞きし、音楽を学んできた様子をリアルに感じることができま

す。若い音楽家たちの視野の広さと探究心に触れ、私自身も大いに刺激を受けました。

皆さまにも、彼らの今後の挑戦をぜひ応援していただければ幸いです。

●大久保陽子さん(クラリネット)

受賞歴：第30回ハイメスコンクール 管・弦・打楽器部門 第1位



●岸本隆之介さん(ピアノ)

受賞歴：第32回ハイメスコンクール ピアノ部門 第1位



■第1回ハイメス・敷島サロンコンサート
～夏への扉をあけて～

【日時】2025年6月28日(土)15:00開演
【会場】敷島サロン
【出演】ハイメスコンサート委員会
ソプラノ/早坂佳子 ヴァイオリン/山本聖子
コントラバス/藤澤光雄 フルート/蠣崎路子
ピアノ/西谷麻里子・伊藤庸子・本田真紀子・名取百合子
司会/富田とき子
【協力】株式会社敷島屋

■第23回ハイメス・プラザ時計台の鐘コンサート

【日時】2025年9月24日(水)19:00開演
【会場】札幌市時計台ホール
【出演】ソプラノ/土谷香織 ピアノ/澤田一枝
ピアノソロ・連弾/安達莉子・藤村美里
【共催】公益財団法人札幌国際プラザ

■第2回ハイメス・サロンコンサート

【日時】2025年11月予定
【会場】未定
【出演者】ヴィオラ/前南有 ソプラノ/高橋雅子 他

■第2回ハイメス・敷島サロンコンサート

【日時】2025年12月上旬予定
【会場】敷島サロン(円山公園駅 徒歩3分)
【協力】株式会社敷島屋

■第36回ハイメスニューイヤーコンサート

【日時】2026年1月18日(日)
【会場】札幌パークホテル
【出演者】<祝奏>箏/梅宮恵里 フルート/立花雅和
<コンサート>
・ソプラノ/鈴木美郷(第37回ハイメスコンクール最優秀賞)
ピアノ/奥出かおり
・ソプラノ/石山夢乃(第37回ハイメスコンクール優秀賞)
ピアノ/島津拓実
・女声アンサンブルグループ《ミベラーズ》
笹尾雅代・高橋雅子・千田三千世・新関知子
平野則子・三浦宏予・菅原利美
ピアノ/橋田由希乃 フルート/立花雅和
<司会>岡元敦司・伊藤千尋

■札幌音楽家協議会・ハイメス 国際交流コンサート
Rezonancia 共鳴 vol.4

【日時】2026年2月11日(水祝)19:00開演
【会場】ザ・ルーテルホール
【ゲスト】イルディコ・サバディさん(フルート)
【共催】札幌音楽家協議会

■第57回ザ・ルーテルホール・ハイメスコンサート
～音楽の宝石箱～

【日時】2026年3月4日(水)19:00開演
【会場】ザ・ルーテルホール
【出演】ソプラノ/石山夢乃 メゾソプラノ/三津橋萌子
ピアノ/西谷麻里子 他
【共催】ザ・ルーテルホール

■会員対象 ピアノ公開レッスン

【日時】2026年3月16日(月)
【会場】未定
【講師】植田克己先生

■第38回ハイメスコンクール<ピアノ部門>

【日時】2026年3月17日(火)
【会場】北広島市芸術文化ホール(花ホール)
【審査委員長】植田 克己先生

訃報 西村善信さんご逝去

ハイメス元副理事長の西村善信さんが、2025年4月6日にご逝去されました。西村さんは北海道新聞社を経て札幌交響楽団にて専務理事を務められたあと、2011年5月から7年間、ハイメスの副理事長としてハイメスの運営にご尽力くださいました。謹んで哀悼の意を表しますとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。(事務局)



編集後記

ハイメス事務局に入ってから約1年が経ち、主催・共催事業を一通り経験することができました。準備段階では大変なこともありますが、当日はたくさん素晴らしい演奏を聴くことができ、また各委員会やご出演の皆様にも助けていただきながら滞りなく運営することができ、感謝しております。

事務仕事としてはWord・Excelの駆使やLINEオープンチャットの導入など、作業効率化を図った1年となり、アーティストの皆様からも好評のお声をいただくことが多く、嬉しく思っています。

2025年度はこの1年の経験や反省を活かしながら、更に良い運営をしていけたらと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお祈りいたします。(事務局 藤村 美里)

ハイメス会員募集中!

現在ハイメスには、84社・団体の法人会員、34名の個人会員、200名のアーティスト会員皆様のご支援、ご協力をいただいております。皆様からのあたたかい応援が、ハイメスの活動の大きな源となっておりますことに心より感謝申し上げます。お知り合い、ご関係者様に、ハイメスの活動趣旨にご賛同いただける方がいらっしゃいましたらぜひご紹介をお願いいたします。入会方法についてはハイメス事務局までお問い合わせください。



ハイメス 検索
<http://www.himes.jp>

企画・製作 ハイメス広報委員会

駒ヶ嶺ゆかり 立花雅和
アドバイザー 樋泉実(副理事長)
事務局:松田敏一 立花麻美 藤村美里

藤田道子先生 追悼



■経歴

根室市出身、武蔵野音楽大学音楽学部声楽科卒業。
1988年8月～2016年6月 ハイメス専務理事
2016年6月～2018年6月 ハイメス副理事長
2018年6月～2025年3月 ハイメス顧問

■役歴(一部抜粋・順不同)

(一社)北海道二期会顧問
北海道日米協会理事
札幌大谷短期大学教授
ノボシルスク国立グリムカ音楽院名誉教授
(公財)札幌交響楽団評議員
(公財)札幌国際プラザ評議員

■受賞歴(一部抜粋)

2000年 札幌姉妹都市ノボシルスク市文化功労賞
2003年 札幌芸術賞
2012年 北海道文化賞
2014年 文部科学省「地域文化功労者表彰」

この度、ハイメス設立時より多大なるご尽力を注いでくださった藤田道子先生が、3月10日、95歳の生涯を終えられ逝去されました。声楽家として、また社会貢献活動を精力的に行い、多くの教子達に慕われた、その華やかな人生に幕を下されました。ハイメスに残された素晴らしい業績と並々ならぬ情熱を、次世代の者が受け継ぎ、発展させていけるよう努力して参りたいと思います。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

(広報委員会 委員長 駒ヶ嶺ゆかり)



ノヴォシビルスク市役所
文化・スポーツ・青少年政策局 自治文化施設法人
「観光・姉妹都市交流センター『シベリア=北海道』」
2025年3月31日付

お悔やみ

自治文化施設法人「観光・姉妹都市交流センター『シベリア=北海道』」を代表し、ノヴォシビルスク市と札幌市の姉妹都市友好の発展に多大なる貢献をされた、深く敬愛する藤田道子様のご逝去に際し、心よりお悔やみ申し上げます。

藤田様は、両市の文化交流の草創期から携わってこられました。藤田様および国際音楽交流団体「ハイメス」のご尽力により、ノヴォシビルスク市民は日本の伝統音楽・クラシック音楽に触れる機会を得、それに親しみ、深く愛するようになりました。


藤田様は、ロシアにおける琴演奏のシベリア学派の誕生にも大きく寄与されました。私たちが常に敬意を抱いている高垣様とともに、ロシア人音楽家の指導にあたり、日本の伝統楽器のコレクションを持ち込んでくださいました。現在もそれらの楽器によって日本音楽の演奏が続けられています。

藤田様のご尽力により、ノヴォシビルスクと札幌の文化施設において、数多くの日露合同コンサートが開催されました。今でも私たちは、2010年の姉妹都市交流周年記念行事の一環として、ノヴォシビルスク国立グリンカ音楽院の舞台で行われた藤田様の最後のソロ演奏を、感動とともに思い出しています。

藤田道子様は、「シベリア=北海道」センター、そしてノヴォシビルスク市の歴史に永遠に刻まれ、日露間の国際友好に献身的に尽くされた模範として記憶されることでしょう。


藤田様のご遺族、ご関係の皆様へ、心からの敬意と深い哀悼の意をお伝えいたします。

「観光・姉妹都市交流センター『シベリア=北海道』」館長 V.E.デルジャヴェツ


МЭРИЯ
НОВОСИБИРСКА
ДЕПАРТАМЕНТ КУЛЬТУРЫ,
СПОРТА И МОЛОДЕЖНОЙ ПОЛИТИКИ
МАУК «Центр туризма и побратимских связей
«СИБИРЬ-ХОККАЙДО»
630008 г. Новосибирск,
ул. Шевченко, 28/1.
тел./ факс 200-38-91, 200-34-54
sibirhokkaido@sandec.ru
От 31.03.2025 №: 36
На №: _____ от _____

СОБОЛЕЗНОВАНИЯ

От имени МАУК «Центр туризма и побратимских связей «Сибирь-Хоккайдо» выражаем искренние соболезнования в связи с уходом выдающего деятеля побратимской дружбы между городами Новосибирском и Саппоро, глубокоуважаемой госпожи Фузита Митико. Госпожа Фузита стояла у истоков культурного обмена между нашими городами. Благодаря её деятельности и деятельности Общества международных музыкальных связей Хаймес жители Новосибирска познакомились с традиционной и классической музыкой Японии и полюбили её. Госпожа Фузита способствовала возникновению сибирской школы игры на традиционном музыкальном инструменте Кото. Вместе с всегда чтимой нами госпожой Такагакы она организовала обучение русских музыкантов, привезла коллекцию инструментов, на которых и сейчас исполняется японская музыка. Множество российско-японских концертов было проведено на культурных площадках Новосибирска и Саппоро благодаря стараниям и усилиям госпожи Фузита. До сих пор с трепетом вспоминаем её последнее сольное выступление на сцене Новосибирской государственной консерватории им. М. Глинки, в рамках празднования юбилея побратимских связей в 2010 году. Навсегда госпожа Фузита Митико останется в истории Центра «Сибирь-Хоккайдо», города Новосибирска и примером благодарного служения международной дружбе между Россией и Японией. Передаём глубочайший поклон всем коллегам и родственникам госпожи Фузита.

Директор
МАУК ЦТнПС «Сибирь-Хоккайдо»  Держаев В.Е.



2006年9月 シベリア文化センターにて